

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-274992

(43)Date of publication of application : 30.09.1992

(51)Int.Cl.

B63H 21/26

(21)Application number : 03-058124

(71)Applicant : SUZUKI MOTOR CORP

(22)Date of filing : 28.02.1991

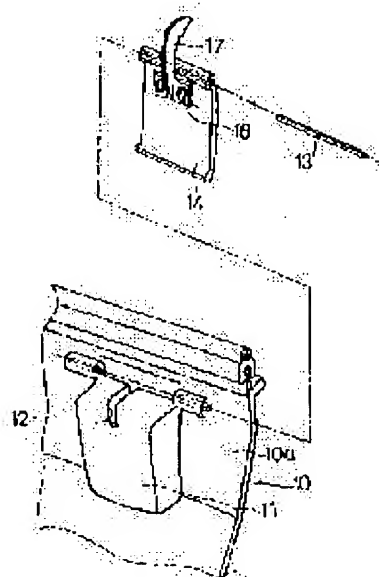
(72)Inventor : MISHIMA SHUICHI

(54) OPENING/CLOSING DEVICE FOR ENGINE COVER OF OUTBOARD MOTOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide an engine opening/closing device of an outboard motor which is nice-looking as the whole outboard motor and has no part to catch a driver's clothes and the like.

CONSTITUTION: A recessed part 11 from the outside facing to an inner space is formed on an under-cover 10, a cutout part 12 in the up/down direction is formed on the part facing to an engine cover 7 of the part forming the recessed part, a handle 14 provided with a claw 17 capable of engaging with the engine cover 7 is positioned in the recessed part 11 and rotationally movably journaled in the squarely crossing direction with the under-cover 10 through the cutout part 12, and the handle 14 is plate-likely formed so as to conform to the face formed with the part 10a of the under-cover 10 except the recessed part 11. By rotationally moving the handle 14 by a prescribed quantity, the claw 17 is engaged with a fastener 16, thereby the engine cover 7 closed to be in fixedly secured condition, and the handle 14 is conformed to the profile of the under-cover 10. Therefore, the appearance is nice-looking.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

fig 2
and
fig 4

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-274992

(43) 公開日 平成4年(1992)9月30日

(51) Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 3 H 21/26

F 9035-3D

審査請求 未請求 請求項の数1(全4頁)

(21) 出願番号 特願平3-58124

(22) 出願日 平成3年(1991)2月28日

(71) 出願人 000002082

スズキ株式会社

静岡県浜松市高塚町300番地

(72) 発明者 三嶋 秀一

静岡県浜名郡可美村高塚300番地 スズキ

株式会社内

(74) 代理人 弁理士 専 経夫 (外2名)

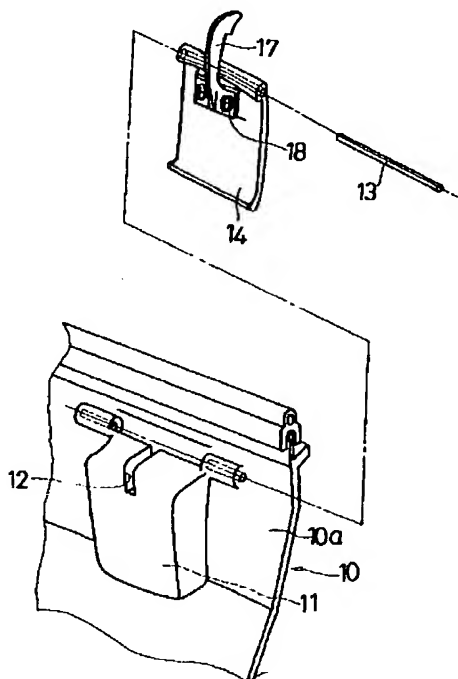
see fig²
fig⁴

(54) 【発明の名称】 船外機のエンジンカバー開閉装置

(57) 【要約】

【目的】 船外機全体として見栄えに優れ、また運転者の着衣等が引掛かったりする部分のない船外機のエンジン開閉装置を提供する。

【構成】 アンダーカバー10に、外部から内部空間9に向けて凹ませた凹部11を形成し、この凹部11を形成する部分のエンジンカバー7に臨んだ部分に上下方向に向けた切欠部12を形成し、この切欠部12を通してエンジンカバー7に係合可能な爪17を備えたハンドル14を、凹部11内に位置させてアンダーカバー10に直交する方向に回動可能に軸支し、かつハンドル14を凹部11を除くアンダーカバー10の部分10aが形成する面と一致する板状に形成した。ハンドル14を所定量回動することにより爪17がファスナー16に係合し、これによりエンジンカバー7が閉じられて固着された状態になり、この状態でハンドル14はアンダーカバー10のプロフィールと一致することとなる。このため、見栄えが優れたものとなる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 エンジンカバーとその下部に位置するアンダーカバーとが形成する内部空間にエンジンを収納した船外機において、前記アンダーカバーに、外側から前記内部空間側に向けて凹ませた凹部を形成し、該凹部を形成する部分の前記エンジンカバーに臨んだ部分に上下方向に向けた切欠部を形成し、該切欠部を通してエンジンカバーに係合可能な係合部材を備えたハンドルを、前記凹部内に位置させてアンダーカバーに直交する方向に回動可能に軸支し、かつ該ハンドルを前記凹部を除く部分のアンダーカバーが形成する面と一致する板状に形成したことを特徴とする船外機のエンジンカバー開閉装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、船外機のエンジンカバーを脱着するエンジンカバー開閉装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、船外機のエンジンカバー開閉装置の一例として、図7及び図8に示すものがある。このものは、エンジンカバー1と共にエンジン収納空間を形成するアンダーカバー2に、エンジンカバー1に設けたストップ3に係合可能な係合部材4を設け、アンダーカバー2に、係合部材4を回動可能な略L字形のハンドル5をそのグリップ部5aをアンダーカバー2から突出させて設け、このハンドル5を回動して係合部材4をストップ3に係合することによりエンジンカバー1を閉じた状態に固定し、またハンドル5を反対方向に回転して係合部材4をストップ3から離間させてエンジンカバー1を開けられる状態にする。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、上述したエンジンカバー開閉装置ではハンドル5のグリップ部5aがアンダーカバー2から突出して設けられるため、船外機全体として見栄えがよくなかった。

【0004】 本発明は、上記事情に鑑みてなされたもので、船外機全体として優れた見栄えのものを得られる船外機のエンジン開閉装置を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明は、上記目的を達成するために、エンジンカバーとその下部に位置するアンダーカバーとが形成する内部空間にエンジンを収納した船外機において、前記アンダーカバーに、外側から前記内部空間側に向けて凹ませた凹部を形成し、該凹部を形成する部分の前記エンジンカバーに臨んだ部分に上下方向に向けた切欠部を形成し、該切欠部を通してエンジンカバーに係合可能な係合部材を備えたハンドルを、前記凹部内に位置させてアンダーカバーに直交する方向に回動可能に軸支し、かつ該ハンドルを前記凹部を除く部

分のアンダーカバーが形成する面と一致する板状に形成したことを特徴とする。

【0006】

【作用】 このような構成とすれば、ハンドルを所定量回動することにより係合部材がエンジンカバー側に係合し、これによりエンジンカバーが閉じられて固着された状態になり、この状態でハンドルはアンダーカバーのプロフィールと一致することとなる。

【0007】

【実施例】 以下、本発明の一実施例を、エンジンが収納される内部空間側から見た図1および要部の断面、外観等を示した図2ないし図6に基づいて説明する。図において、船外機6には、エンジンカバー7及びこのエンジンカバー7と共にエンジン8を収納する内部空間9を形成するアンダーカバー10が設けられている。アンダーカバー10には、内部空間9に向けて凹んだ略矩形の凹部11が形成されている。凹部11のエンジンカバー7側の部分には切欠部12が形成されている。切欠部12の近傍部分の凹部11に架橋してアンダーカバー10に軸13が取付けられている。この軸13に軸支してハンドル14が取付けられている。このハンドル14は、凹部11を除くアンダーカバー10の部分10aが形成する面と一致するように板状に形成されている。また、このハンドル14には切欠部12を通して、エンジンカバー7にリベット15で固定したファスナー16に係合可能な係合部材としての鉤形の爪17がスクリュウ18により取付けられている。なお、図中19は、ファスナー16に軸支して設けられたローラーであり、爪17がファスナー16に係合する際にこの爪17を案内するようになっている。

【0008】 このように構成された船外機のエンジンカバー開閉装置では、図4に示す状態からハンドル14を内部空間9側に押してハンドル14が所定量回動すると図2に示すように爪17がファスナー16に係合し、これによりエンジンカバー7が閉じられて固着された状態になる。この状態で、ハンドル14はアンダーカバー10のプロフィールと一致することとなる。このため、見栄えが優れたものとなる。

【0009】

【発明の効果】 本発明は、以上説明したようにハンドルを所定量回動することにより係合部材がエンジンカバー側に係合し、エンジンカバーが閉じられて固着された状態になる。そしてこの状態でハンドルがアンダーカバーのプロフィールと一致することとなるので、見栄えが優れたものとなる。またハンドルがアンダーカバーから突出しないので、運転者の着衣等が引掛かるようなこともない。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例の船外機のエンジンカバー開閉装置を示す分解斜視図である。

【図2】 同エンジンカバー開閉装置を示す図3のA-A

矢視の断面図である。

【図3】同エンジンカバー開閉装置を示す正面図である。

【図4】同エンジンカバー開閉装置の作動状態を示す断面図である。

【図5】図1のP矢視の図である。

【図6】図1のQ矢視の図である。

【図7】従来の船外機のエンジンカバー開閉装置の一例を示す正面図である。

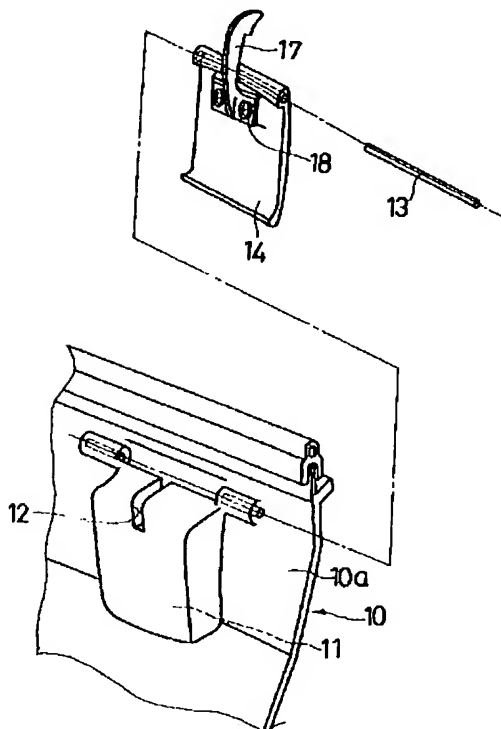
【図8】同エンジンカバー開閉装置を示す分解斜視図で

ある。

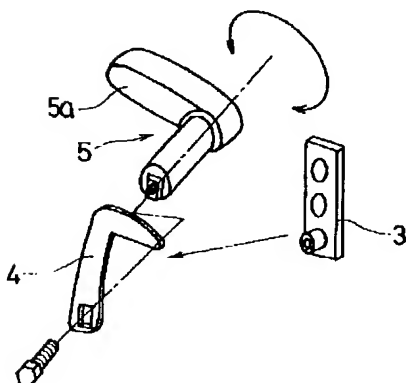
【符号の説明】

- 6 船外機
- 7 エンジンカバー
- 8 エンジン
- 10 アンダーカバー
- 11 凹部
- 12 切欠部
- 14 ハンドル
- 17 爪

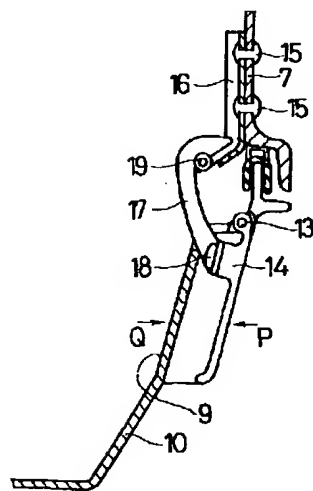
【図1】



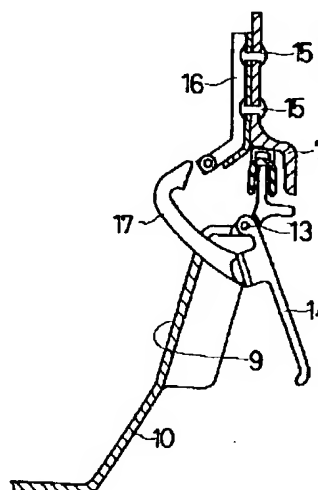
【図8】



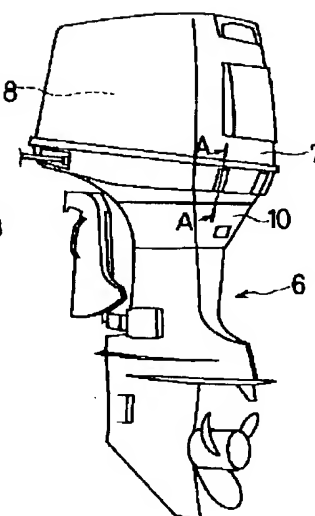
【図2】



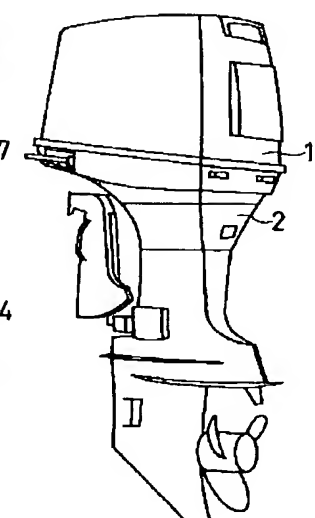
【図4】



【図3】



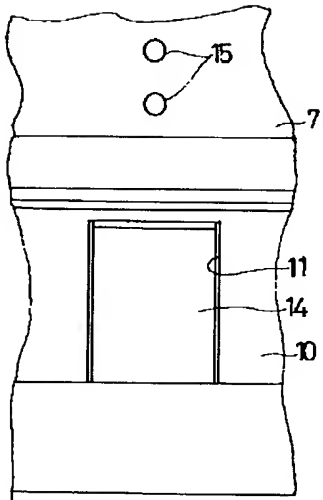
【図7】



(4)

特開平4-274992

【図5】



【図6】

